



Vol.9 (令和2年1月発行)



シルバーだより



新年のご挨拶

理事長 村田善紀

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

さて、超高齢少子化社会の進行する社会において、シルバー人材センターは、地域で暮らす高齢者が生きがいを持って社会活動に参加し、健康で充実した人生を過ごしていけるよう、お手伝いのできる組織であります。

本年は、事業運営の指針となる第一次中期計画の最終年であり、更なる会員の加入、就業機会の確保を図ります。

人生100年時代と言われる今日にあつて、元気で働けることに喜びと誇りをもって、健康づくりに、ひいては地域貢献にも役立ちたいと願う会員多数の活躍の場として、一層の充実を図ってまいりたいと願っています。

また、安全で適正な就業を通し「事故ゼロ」を目指し、意欲・能力を活かして、地域社会に感謝され、喜ばれて活躍できるように会員の皆様と共に頑張りたいと思っております。

結びに、本年が皆様にとって明るく希望に満ちた素晴らしい年になりますようご祈念申しあげ新年のご挨拶とさせていただきます。



シルバー会員になりませんか？



会員になるには…

- ・原則60歳以上で、健康で働く意欲のある方。
- ・入会説明会を受け、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方。
- ・所定の入会申込み書類を提出いただいた方。
- ・所定の会費を納入された方。

入会説明会は

毎月第2・4土曜日の午後
サンライフ津幡で開催

今までに培ってきた経験を更に発揮したい、お世話になっている地域社会に恩返したい、健康維持のために仕事をしたい友人・知人・ご近所の方を紹介してください。

12月末会員数

男性 230 女性 151 合計 381名

公益社団法人津幡町シルバー人材センター

〒929-0327 石川県河北郡津幡町庄口79番地1 (サンライフ津幡内)

電話(076)288-4462 FAX(076)288-4471 URL: <http://www.sjc.ne.jp/tsubata/>



安全適正就業委員会 活動状況

- 7月
 - ・第1回安全適正就業委員会開催
 - ・安全就業推進大会（主催：石川県シルバー人材センター連合会）に参加
 - ・合同安全就業パトロール（内灘町・かほく市・宝達志水町・津幡町）
 - 11月
 - ・高齢者交通安全講習会（講師：津幡警察署交通課係長 本多大輔氏）
 - 「ばっちー号」による反射神経測定等を実施
- ※ 職員による安全パトロールを随時実施中



就業開拓委員会 活動状況

- 7月
 - ・第1回就業開拓委員会開催
 - 8月
 - ・就業開拓チラシ配布（つばた祭り）
 - 10月
 - ・就業開拓チラシ配布（町内スーパー3カ所・ござっさい祭り）
 - ・普及啓発のため土曜朝市開催（10/19）
- ※ 機能強化推進員による一般家庭への個別訪問を実施中



役員・委員視察研修

昨年の12月3日(火)に福井県坂井市シルバー人材センターへ理事、各委員、事務局15名で視察研修を行いました。会員数は1,122人、契約額は5億7千4百万円、委員会は5つの組織で構成しており、当センターの約3倍の規模です。研修では各委員会の活動、独自事業について意見交換を行いました。独自事業で、剪定クズチップ化リサイクル事業、高齢者に易しい英会話教室、リサイクルショップ「～和～」、ミシン倶楽部、直売市わくわくショップなどに積極的に取り組み、すべての事業の黒字を達成し、赤字はないとのことでした。剪定クズチップ化リサイクル事業は、現場の見学もさせていただき大変参考になりました。この研修を参考に活発なセンターを目指し事業を推進していきたいと思っております。



剪定講習会

剪定作業員を養成するために10月30日・31日の2日間、講習会を開催し、剪定リーダーとして活躍する寺口賢了会員が講師として指導しました。

皆さんのお知り合いに剪定作業に興味をお持ちの方がいらしたら、初心者でも剪定作業に従事する会員が指導しますので、ご紹介ください。



救命講習会

12月12日救命講習会を開催しました。

(13日の北國新聞で紹介されました。)

◆津幡で救命講習会
津幡町シルバー人材センターの救命講習会は12日、同町庄のサンライフ津幡で開かれ、学校や公共施設で夜間や土日の受付を担当する67〜75歳の会員16人が胸骨圧迫、人工呼吸などの心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使い方を受講した。同町消防本部の職員が指導した。



インフルエンザにご注意

かからないためには？

正しい手洗い

- ◎帰宅時や調理の前後、食事前等こまめに石けんで手を洗いましょう。
- ◎洗い終わったら、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしましょう。



予防接種を受ける



- ◎発症する可能性を減らし、もし発症しても「重症化」を防ぎます

免疫力を高める

- ◎普段から十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めましょう



かかったら？

症状

- ・急に38度以上の発熱
- ・咳やのどの痛み
- ・全身の倦怠感を伴う



インフルエンザの可能性

- ・早めに医療機関を受診
- ・睡眠を十分とるなど安静にして休養
- ・こまめに水分補給が必要
- ・薬は医師の指示に従って正しく服用

安全対策と保険制度

会員の方が安心して働けるように安全対策に取り組んでいます。会員さんとシルバー人材センターとは雇用関係でないため、労災保険の適用はありませんが、万一の場合に備えて民間の損害保険（センター団体傷害保険・総合賠償責任保険・熱中症見舞金制度）に加入しています。

安全について

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業において最優先の課題です。常に事故や病気から自分を守るため、「健康と安全＝自己管理」という意識を持つことが大切です。冬期は積雪・凍結などの転倒災害のリスクが高くなります。

また、最近高齢者の事故を目にします。交通安全にも充分気をつけたいものです。



冬期転倒にご注意

転倒災害の3パターン「すべる・つまずく・踏み外す」に気をつけましょう。
シルバー会員の転倒事故の中で、路面凍結による転倒が最も多い事故です。



雪道・凍結路ですべらない対策

- ◇凍結した路面は、できるだけ避けて歩く。
- ◇雪道では、足の裏全体で雪面を踏みつけるようにして小幅で歩く。
- ◇両手をあけておくなど、すぐに受け身が取れる状態を作っておく。
- ◇雪上でも滑りにくいタイプの靴を履く。
- ◇通勤途上でも気を緩めず、常に「すべらない」を意識して行動する。

会員互助会活動

◆ ボランティア活動（ゴミ拾い）

荒天のため中止となりました。

◆ 10月20日（日）

第10回グラウンドゴルフ大会

住吉公園においてグラウンドゴルフ大会が開催され、27名の参加があり、会員の親睦が深められました。

〔個人戦 1位-松本 清 2位-岩脇 一枝 3位-奥村 清二〕



団体優勝（杏チーム）

岡田 義久
小鹿山 喜恵子
吉田 博之
田上 美津子

◆ 11月24日（日）

日帰り旅行 「紅葉の湖東三山めぐり と 永源寺」

去る11月24日(日)に互助会日帰りバス旅行に40名が参加しました。どんよりした空のもと“今日は天気が良いはず?”と朝7時にサンライフを出発しました。

滋賀県の湖東三山スマートインターを降りた時は最高の天気で、最初に近江最古級の寺院、西暦606年に聖徳太子が建立したが、のちに信長の焼き討ちで本堂以下再建されたと伝わる“百済寺”に到着。次に“金剛輪寺”“西明寺”そして、再度高速を走り“永源寺”に行きました。何処へ行っても一面が深紅に染まり最高でした。しかし、どこも本堂に行くには階段が多く、一部の方は、ヒヒヒ、フーハア息を吐き、杖を借りるなどして石段を上っていました。

皆さん、明日は筋肉痛かなと言いながら、お土産をいっぱい手に帰路に着きました。毎年良い日に恵まれ、紅葉を楽しみました。



※ 2月23日（日） スカットボール大会（予定）



土壌改良材

剪定作業の廃棄物である剪定枝葉を粉碎し、EM菌・糖蜜・米糠を混ぜ熟成した環境に優しい製品です。畑・花壇・プランターに使用できます。サンライフ津幡・ウエルピア倉見・俱利伽羅塾で

好評発売中です。

(二五〇円・5kg)

今後の事業予定

1月30日（木）

障子・網戸張講習会

2月7日（金）

料理講習会

3月20日（金） 春分の日

普及啓発活動（ボランティア）

― つばた健勝マラソン ―

参加を希望される方は、

事務局までご連絡ください。

1月16日 ～ 2月15日

安全就業標語の募集

※応募者全員に粗品進呈